

# 令和 3年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 河川環境課  
 担当名: ダム管理担当  
 内線: 5116

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B24	社会資本整備総合交付金(河川)事業費(水辺)		一般会計	土木費	河川費	河川改良費	社会資本整備総合交付金(河川)事業費		
事業期間	平成22年度～	根拠法令	河川法第9条、第17条、第60条、第66条			宣言項目		SDGsゴール	11, 13, 15
	分野施策					020518 治水・治山対策の推進	SDGsターゲット	11-b, 13-1, 15-1	
1 事業の概要			5 事業説明						
<p>水環境の悪化している河川を対象に、底泥のしゅんせつによる河川の水質改善を行うことで、良好な河川環境を構築する。また、遊歩道として利用できる河川管理用通路の整備を行うことで、河川とまちが融合した良好な空間を形成することを目指す。</p> <p>ダム管理施設を適宜、適切に維持管理・更新していくために、計画的に整備を実施する。</p> <p>(1) 河川環境整備事業 90,000千円                      (2) 堰堤改良事業 263,481千円</p> <p>国の経済対策に係る補正</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 河川環境整備事業                      水環境の悪化している河川を対象に、底泥をしゅんせつし、河川の水質改善を行う。また、遊歩道として利用できる河川管理用通路の整備を行い、河川とまちが融合した良好な空間を形成することにより、河川環境の改善を図る。</p> <p>・新河岸川・柳瀬川(管理用通路整備) 90,000千円</p> <p>イ 堰堤改良事業                      ダム管理設備を適宜、適切に維持管理・更新していくために計画的に整備を実施する。</p> <p>・有間ダム貯砂堰堤築造工事、受変電設備改良更新工事等 263,481千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア R5 完了 : 新河岸川・柳瀬川</p> <p>イ 長寿命化計画に基づきダムの堰堤改良事業を実施</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 水質改善や良好な河川空間を形成することで、県民の河川環境への意識の向上を図る。</p> <p>イ 貯砂堰堤を築造することにより、土砂をダム湖内へ流入する前に捕捉でき、堆積した土砂を容易に掘削して搬出することができるため、効率的・効果的な堆砂対策が図られる。</p> <p>(4) 補正予算の概要</p> <p>国の経済対策に係る増額補正</p>						
2 事業主体及び負担区分									
<p>(1) 河川環境整備事業[ (国1/3・県2/3) ]                      (2) 堰堤改良事業                      [有間ダム(国26.6%・県39.8%・企業局14.4%・飯能市19.2%)]</p>									
3 地方財政措置の状況									
<p>補正予算債                      充当率 100% 交付税措置 50%</p>									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
<p>(1) 事業に係る人件費                      9,500千円×2.5人=23,750千円                      (2) 組織の新設、改廃及び増員 なし</p>									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	諸収入	県債					
決定額	353,481	96,000	88,529	168,000			952	746,132	
現計額	392,651	126,000	20,240	246,000			411		